








# ハンドセット、ヘッドセット、およびスピーカフォンの使用方法

次の表では、デバイスの使用方法について説明しています。

目的	必要な操作または状態の説明
ハンドセットを使用する	オフフックにするにはハンドセットを取り上げます。オンフックにするにはハンドセットを置きます。
ヘッドセットを使用する	<p>ヘッドセットモードのオン/オフを切り替えるには、を押します（自動応答を使用している場合は、例外について P.44 の「ヘッドセットまたはスピーカフォン使用時の自動応答」を参照してください）。</p> <p>ヘッドセットの使用中は、や など、電話機のすべてのコントロールにアクセスできます。</p> <p>ヘッドセットの購入については、P.44 の「ヘッドセットの購入」を参照してください。</p>
スピーカフォンを使用する	<p>スピーカフォンモードのオン/オフを切り替えるには、を押します。</p> <p>ハンドセットが受け台に置かれていて、が点灯していないときに電話番号をダイヤル、またはコールに応答すると、通常はスピーカフォンモードが自動的に有効になります。</p>
コール中に（ハンドセットから）スピーカフォンまたはヘッドセットに切り替える	 または  を押し、ハンドセットを置きます。
コール中に（スピーカフォンまたはヘッドセットから）ハンドセットに切り替える	ハンドセットを取り上げます。ボタンを押す必要はありません。

## ヒント





- ヘッドセットポートの位置については、P.6 の「電話機の接続」を参照してください。
- ハンドセット、ヘッドセット、およびスピーカフォンを使用してコールの発信、応答、終了などの処理を行う方法については、P.20 の「基本的なコール処理」を参照してください。

## ヘッドセットの購入

電話機では、電話線が4本または6本のヘッドセットのジャックがサポートされています。ヘッドセットの購入については、P.8の「ヘッドセットについて」および <http://vxicorp.com/cisco> の Web サイトを参照してください。

## ヘッドセットまたはスピーカフォン使用時の自動応答

大量の着信コールを受ける場合、または他人のコールを処理する場合は、自動応答を使用すると便利です。システム管理者は、スピーカフォンまたはヘッドセットのいずれかの使用時に自動応答するように設定します。次の表に詳細を示します。

目的または状態	必要な操作または状態の説明
ヘッドセットで自動応答を使用する	<p>コール中でない場合でも、ヘッドセット モードをアクティブ (つまり  が点灯した状態) にしておきます。ヘッドセット モードをアクティブにしておくには、 を押してコールを終了するのではなく、[シュウリョウ] を押して切断します。新しいコールを発信するときは [ハッシン] または [ダイヤル] を押します。</p> <p>電話機がヘッドセット モードで自動応答を使用するように設定されている場合、コールは  が点灯しているときにのみ自動的に応答されます。条件が満たされていない場合は、通常どおりコールの呼出音が鳴るので、手動で応答する必要があります。</p>
スピーカフォンで自動応答を使用する	<p>ヘッドセットを受け台に置き、ヘッドセット モードを非アクティブ (つまり、 が消灯した状態) にしておきます。</p> <p>電話機がスピーカフォン モードで自動応答を使用するように設定されている場合、コールは上に示した条件が満たされているときにのみ、スピーカフォンを使用して自動的に応答されます。条件が満たされていない場合は、通常どおりコールの呼出音が鳴るので、手動で応答する必要があります。</p>